

くらしサポートセンター島根

労働相談ダイヤル (11月)

- ◎一人暮らしで60歳を超えての就活は職が見つからなくて落ち込む。
- ◎転職支援制度を使って転職を求められているが今の職を続けたい。
- ◎契約期間(7ヶ月)が来ないうちに仕事を辞めてくれ(残5ヶ月)と言われ、解雇予告手当もない。契約期間終了までの賃金を払って欲しい。
- ◎2時間半のパートに応募し採用されたが、仕事がないとの理由で1時間半勤務している。1時間分は休業補償して欲しい。
- ◎診断書を提出し治療養中にリハビリを兼ね出勤を求められ、出勤するも仕事が出来なく帰ると、やがて退職を求められ退職したが納得できない。
- ◎13年間公務の仕事をし、退職し職探しをしているが、アドバイスが欲しい。国民年金と国民健康保険の手続きは済ませた。
- ◎15年間運送業で働き、両膝を痛め手術をした。労災が適用となると思うが如何か?



生活相談ダイヤル (11月)

- ◎無料弁護相談機関紹介2件(姉妹間の財産相続及び貰い事故(追突)の被害補償問題)
- ◎娘の学校行事での事故の補償問題で学校・保険会社・加害者との話し合いがまとまらない。(弁護士を紹介)
- ◎同居の家族の常識外れの行動に手を焼いている。(臨床心理士を紹介)
- ◎母子家庭の子育てで小学校3年生までは児童クラブがあるが、4年生以降でも子供を見て欲しい。(児童館、学童保育を紹介)
- ◎高齢の母親を抱え農業をやっているが、収入が少なく生活できなく相談機関を探している。(自治体の福祉課及び地域包括支援センターを紹介)



新春クイズ

新春クイズに挑戦しよう!



[クロスワード]

1			2	3
		E		A
		4		
	D			
5				
		6		
				C
7				
	B			

[タテのかぎ]

1. たくさんもらうとうれしいよね♪
2. 海に行った時にひろった事あるかな?
3. 元日の朝はまずこの言葉から。
4. これがほどけるとあぶないです。しっかり結んで。

[ヨコのかぎ]

1. 冠をかぶって、その国の○○様。
2. カラスの鳴き声は?
4. 色気より○○○
5. 公立の学校じゃなくて○○○。
6. 太陽が昇る方向は?
7. 北海道阿寒湖に生息。

かかれている文字は5文字です。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---



[間違いさがし]

間違いは5か所あります。

HAPPY NEW YEAR



HAPPY NEW YEAR



答えは2ページ下にあります

労福協ニュース

2013 新年号 No.384

発行/一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
 発行人/安田 充志
 〒690-0007 松江市御手船場町 557-7
 TEL 0852-23-3302 FAX 0852-23-3303
 ホームページアドレス: http://shimane.rofuku.net/
 E-メール: rofuku@gaea.ocn.ne.jp
 発行月(6・10・1・3月発行)



年頭あいさつ

一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
理事長 矢倉 淳

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまにはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は会員、関係団体の皆さまに支えていただき勤労者のための福祉運動が展開できましたことに心より厚くお礼申し上げます。

さて、島根県労働者福祉協議会は昨年設立40周年を迎え、また一般社団法人格を取得し新たなスタートを切った年でありました。

島根県では、少子・超高齢化社会が到来した今日、県内の勤労者が世代を超えて支え合い助け合いながら、安心して生活できる地域社会をめざして、地区労福協とともに様々な活動やセミナー或いはボランティア活動に取り組んでまいりました。また、連合島根をはじめ労働団体、事業団体との連携、協働を進め、2020年ビジョンに謳っている「お年寄りに安心を、

若者に希望を、子供に夢を」のスローガンを掲げ、安心・共生の福祉社会の実現に向けた活動に取り組んでまいり、一定の評価をいただいております。

そうした中、県労福協に関連する三法人(労働会館、さわやか、労福協)は、各々の特徴を生かしながら労働者福祉事業を行ってまいりました。それぞれが同様の目的を持ち類似する事業を行っている面もあり、労働団体で作り上げてきた運動、人材、資産をより広範に、より効果的に、より効率的にすすめることが求められていることから、本年4月に三法人を統合する事が望ましいとの結論に至りました。

三法人合併により、県労福協、労働会館、さわやかが持っている経営資源(ひと、もの、かね、情報、人脈)を県労福協に統合することにより県内勤労者の生活安定に一層貢献できるものと考えております。

これからも相互扶助の精神で県内勤労者の福祉の増進運動と社会貢献活動に取り組み、住み良い地域社会づくりをめざしてまいります。

会員 関係各位の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまの今年一年のご多幸を祈念申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

島根県民のしあわせづくりのため果敢にチャレンジします。
 会員各位のご活躍とご多幸を祈念します。

事業団体等

 中国労働金庫 島根県営業本部 本部長 遠藤 渡	 全労済 島根県本部 本部長 (一財)しまね・さわやか 生涯福祉センター 理事長 矢倉 淳	 連合島根 会長 (一財)島根県中央労働 福祉センター 理事長 岩田 学	 島根県生活協同 組合連合会 会長理事 鎌田 憲男
--------------------------------------	--	---	---------------------------------------

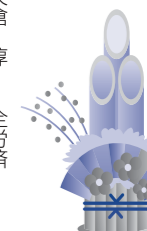
地区会長

 安来地区 労働者 福祉協議会 会長 糸原 一志	 松江地区 労働者 福祉協議会 会長 並河 幸司	 雲南地区 労働者 福祉協議会 会長 細木 勝	 出雲地区 労働者 福祉協議会 会長 鬼村 憲生	 大田地区 労働者 福祉協議会 会長 柿田 賢次
 江津地区 労働者 福祉協議会 会長 野海 修二	 邑智地区 労働者 福祉協議会 会長 漆谷 千鳥	 浜田地区 労働者 福祉協議会 会長 戸津川美二	 益田地区 労働者 福祉協議会 会長 吉岡 勝弘	 隠岐地区 労働者 福祉協議会 会長 平田 芳春

北川雅省	南木憲治	寺本真彩子	周藤新市	安田充志	景山 誠	椎木盛夫	平田芳春	岩本辰彦	戸津川美二	漆谷千鳥	野海修二	柿田賢次	伊藤直人	菅田和美	並河幸司	松本 均	原田圭介	山岡広幸	佐藤伸廣	仲田敏幸	成相善朗	福島秀紀	鎌田憲男	岩田 学	遠藤 渡	矢倉 淳
全労済	中国労働金庫	県労福協	県労福協	県労福協	連合島根	連合島根	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	地区労福協	連合島根	連合島根	連合島根	連合島根	連合島根	さわやか	県生協連	連合島根	中国労働金庫	全労済

(敬称略)

本年も宜しく
 お願い申し上げます。



2012年度 ライフプランセミナー開催

今回のセミナーは、11月4日松江、11月18日浜田の県下2会場で開催しました。講師に菅野美和子先生（社会保険労務士）と島根県社会福祉協議会城代高志先生（地域福祉部長）を迎え、退職後の年金・社会保険をはじめとする生活設計を内容とするセミナーで、参加者からは大変好評を得ました。松江会場33人、浜田会場25人、合計58人の参加がありました。



<浜田会場>



<松江会場>

県知事へ政策制度要請書を提出



2012年11月20日午前10時より、県知事（対応は小林副知事）に対し、県労福協矢倉理事長以下6名が副知事室において2013年度予算に向けた要請書を提出しました。

要請内容は県労福協理事会で取りまとめた5分野12項目で、矢倉理事長は「労働福祉行政の充実・発展のために次年度政策への反映を要請する」と述べ、小林副知事は、「県内の産業・雇用動向は悪化方向にあり苦慮している。今後、雇用の創出、安心して働ける職場環境の改善が必要」との認識を述べ、「要請内容について責任をもって文書で回答したい」と返事をいただきました。

西部労福協「第31回研究集会」開催

2012年11月1日～2日、愛媛県松山市で西部労福協「第31回研究集会」が開催されました。本年は「国際協同組合理年」であり、研究集会も冒頭、一橋大学の富沢名誉教授から「国際協同組合理年を考える」という基調講演があり、愛媛県西予市の中山間地で街づくり法人「無茶々園」（伊予柑栽培・商品加工）を経営する大津社長から農業体験の講演、更には、第44次欧州労働事情視察を行った並河松江地区労福協の「バンクフーズ」等の報告があり、民間非営利セクターである協同組合の果たすべき役割・実践を学ぶ内容の濃い研究集会となりました。全体では168名、島根県労福協からは6名が参加しました。



【新春クイズの答え】

*クロスワード **ありがとう**

*間違いさがし ・太陽 ・左から2番目の蛇の柄 ・左から4番目の蛇の帽子 ・音符がない ・富士山の雪の面積



松江地区労福協労金部会が 11月25日 『地SUN地SHOW祭り』でNPOを紹介

松江地区労福協労金部会（杉原稔部会長）は11月25日、くびきメッセで開催された「連合島根第29回地SUN地SHOW祭り」で「NPO活動」の紹介と「中国ろうきんNPO寄付システム」のPRを行いました。

「NPO法人みけねこ」によるクッキー販売は、人気商品であり完売。「NPO法人もりふれ倶楽部」による“コケ玉づくり”“木切れ工作”コーナーは無料ということもあって、親子連れなど大勢の参加者が楽しめました。

労金部会では2月には、親子による里山体験研修も予定しています。



『島根いのちの電話』に寄付金を贈呈 10月29日



中国労働金庫島根県営業本部遠藤渡本部長は、11月29日、人生の様々な悩みの相談に年中無休で電話対応している社会福祉法人島根いのちの電話に対し、寄付金42,500円を贈呈しました。

この寄付金は「ろうきんを利用することで社会に役立つことが実感できる取組み」の一環で、4月から9月までのカードローン契約実績に基づいて中国労働金庫が寄付するものです。

「島根いのちの電話」川西俊雄広報委員長からは、運営資金として大切に使用したいとお礼がありました。



第3回「退職準備世代セミナー」を開催

≡これだけは押さえておきたい！退職後に向けた人生設計に必要な基礎知識≡

安心してゆとりある退職後の生活をおくっていただけるよう、保障設計運動の一環として退職準備世代の皆様を対象としたセミナーを開催しました。

当日は、ご夫婦で参加していただき、食事をしながら語り合う姿が多く見られました。

プログラム	
10:00	これからの保障の見直しと設計
12:00	退職後の継続手続き
12:30	ランチタイム
13:30	保障相談

会場	開催月日	場所	参加者
益田	2012年11月4日(日)	三好家	28名
出雲	2012年11月11日(日)	武志山荘	27名
松江	2012年11月18日(日)	ホテル一畑	42名



<益田会場>

●参加者からの声

- ・夫婦で参加し知識を共有できよかったです。
- ・もっと詳しい説明がして欲しかった。
- ・退職後の生活への不安が少し解消されました。
- ・全労済は退職後の保障をもっと厚くして欲しい。



<出雲会場>



<松江会場>